

2022年度 東北文化学園大学 I R セミナー

「高等教育政策の現代的なトレンドとIRの本質的な存在意義を問い直す
～内部質保証、教学マネジメント指針、EBPM、DX、大学ガバナンス改革、そして～」

東北文化学園大学 I R 室では、今回大正大学教授、エンrollment・マネジメント研究所 所長である福島真司先生を講師にお招きし、I R セミナーをオンラインで開催いたします。

福島先生は、I R やエンrollment・マネジメントに長年取り組んでこられ、今年から大学 I R コンソーシアムの代表理事を務められています。高等教育政策と I R をテーマにご講演いただきます。ご興味のある方は下記アドレスからお申し込みください。

2022年9月15日(木) 15:00～16:30

※オンライン (ZOOM) 開催

講師 大正大学 エンrollment・マネジメント研究所 所長
地域創生学部 教授 福島 真司 先生

対象 本学教職員、I R を担当して5年未満の教職員、
大学 I R に興味のある方

参加費 無料 ※プログラム詳細 次ページ

申込URL <https://forms.gle/9i8KRh2ka7dbwihc8>

※先着100名様とさせていただきます。

QRコード



参加申込は9月12日(月)まで

東北文化学園大学 I Rセミナー

「高等教育政策の現代的なトレンドとIRの本質的な存在意義を問い直す

～内部質保証、教学マネジメント指針、EBPM、DX、大学ガバナンス改革、そして～」

■スケジュール

9月15日（木） 15:00～

15:00 開会挨拶 東北文化学園大学 学長 加賀谷 豊

15:05 基調講演

「高等教育政策の現代的なトレンドとIRの本質的な存在意義を問い直す
～内部質保証、教学マネジメント指針、EBPM、DX、大学ガバナンス改革、そして～」

大正大学 エンロールメント・マネジメント研究所 所長
地域創生学部 教授 福島 真司 先生

16:20 質疑応答

16:30 終了

■参加費 無料

■参加URL <https://forms.gle/9i8KRh2ka7dbwihc8>

※先着100名様とさせていただきます。

QRコード



※お問い合わせ先

東北文化学園大学 I R 室 関 後藤

irtbgu@office.tbgu.ac.jp TEL 022-233-6047

参加申込は9月12日（月）まで

講師紹介



福島 真司 (フクシマ シンジ)
大正大学 エンロールメント・マネジメント研究所 所長
地域創生学部 教授

山陽女子短期大学日本語日本文学科助教授、宮崎国際大学比較文化学科助教授、鳥取大学入学センター准教授、山形大学エンロールメント・マネジメント部教授、2016年より大正大学に奉職。それぞれの大学で教鞭を執りながらも、大学マーケティングやIRに関わるリーダーシップを発揮。

主な専門は、大学マネジメント、大学マーケティング、大学入学者選抜。2011年よりEMIR勉強会を主宰（これまで15回開催）。

著書に『大学生の規範意識と社会性の発達』（山形大学出版）等。「大学マーケティング新潮流」（日経産業新聞20回連載）、
「総合的學生情報データ分析システム」の構築—
山形大学におけるエンロールメント・マネジメントとインスティテューショナル・リサーチ」（『情報管理』vol.58 no.1 2015）
等、IRやエンロールメント・マネジメントに関する専門誌での執筆多数。大学、大学団体等での招聘講演は130回を越える。
公的委員、他大学・大学団体委員等 *は現職

2013年 文部科学省 大学設置・学校法人審議会（学校法人分科会）専門委員*

2013年 山形県 県立高校の将来の在り方検討委員会 委員長

2014年 文部科学省 平成26年大学教育再生加速プログラム ペーパーレフェリー

2015年 山形県 公立高等学校入学者選抜方法改善検討委員会 委員

2016年 文部科学省 平成28年大学教育再生加速プログラム ペーパーレフェリー

2016年 文部科学省 大学教育再生加速プログラム委員会 フォローアップ部会委員

2019年 宮崎市 コミュニティ・スクール推進委員会 委員

2020年 ノートルダム清心女子大学 外部評価委員会 委員長*

2020年 一般社団法人大学IRコンソーシアム 理事

2022年 同上 代表理事（会長）*

2022年 学校法人富澤学園 評議員*

広島大学学校教育研究科言語教育専攻修士課程修了、桜美林大学国際学研究科大学アドミニストレーション専攻修士課程修了、
ビジネス・ブレイクスルー大学院大学経営学研究科経営管理専攻修士課程修了。修士（教育学）、修士（大学アドミニストレーション）、MBA